

# 市内&近隣のイベントや市民活動情報が満載,2か月分のカレンダーも便利!

NPO 法人小平市民活動ネットワーク 2017年10月10日発行

2017年11月号の発行予定は11月10日(金)  
掲載情報の切替は11月3日(金)です。



特集:「空き家」その深く進行する地域課題に光をあてる

「連」は、毎月1,500部発行し、市内の公民館や地域センター、福祉会館・ボランティアセンター、市役所内、各種メディア、当NPO法人の会員、その月の情報掲載団体、過去の関係団体・個人などに配布しています。



掲載に関するお問い合わせは FAX 042-325-5784 (田原) E-mail: [info@kodaira-shimnet.jp](mailto:info@kodaira-shimnet.jp) <http://kodaira-shimnet.jp/>

みこしプロジェクト 第4弾

みんなでかつぐ くだいらのこれからの しみんかつどう

## 遊び声がきこえる街に

- ◆基調講演: **西川正さん** (NPO 法人ハンズオン埼玉 理事)  
子どもの「あそび」と大人の「あそび心」が地域を育む
- ◆事例紹介: ・ [NPO 法人くだいら自由あそびの会](#) 代表 足立隆子さん  
・ [ここぷらっと〜くだいら・こども・こそだてプラットフォーム](#) 代表 竹村雅裕さん

◆おしゃべりティータイム

【日時】 11月5日(日) 13:30~16:15  
【場所】 小平市福祉会館4階小ホール  
【保育】 あり (1歳~就学前のお子さん6名、要申込、定員になり次第〆切)  
【参加費】 無料 【定員】 80名  
【問合せ】 みこしプロジェクト第4弾実行委員会 事務局  
☎&Fax. 0424-78-8150(えぐち) E-mail: [info@kodaira-shimnet.jp](mailto:info@kodaira-shimnet.jp)



### くだいら NPO ボランティアセミナー成果発表会 9/24(日) 終了

6月の「市民活動との出会いの場」を経て、夏の間さまざまな体験をした学生たち8人から報告がありました。「福祉のイメージが変わった」「仕事に対する考え方が変わった」「人間関係で学ぶことが多かった」など、それまでは見えなかったものが見えてきたことや、大学という学びの場では得られない新鮮な体験と感激の出会いがあったようでした。

後半は、学生とNPO団体メンバーがグループに分かれて体験の分かち合いをしました。その中で、「今後後輩にどうつないでいくか」が話題になりました。学業やアルバイト・サークル等で忙しい学生にとっては、手軽に情報を得られる仕組みやコーディネーターの必要性を感じました。またNPO側にも、学生が参加しやすいように、団体の目的や活動を発信し、やっ



てほしいことをハッキリさせる必要性を感じました。武蔵野美術大学ではこの春から、社会連携を目的としたMCB(ムサビクリエイターズバンク)がスタートしたそうです。学生、団体、関係者など約40名が参加した今年の報告会は、学生と地域のNPOが出会う意味の大きさを改めて考えさせられた会でした。(写真はグループに分かれての話し合い風景)

NPO フェスタは  
衆議院議員選挙  
で元気村が投票  
所になるため、  
12月24日(日)  
に延期します。



秋は行事が目白押し!

- ◆10/15(日) [市民まつり](#) ◆11/3(金・祝) [社協バザー](#) (物品寄付は10/20まで受付中)
- ◆11/3~5 [中央公民館サークルフェア](#) ◆11/11(土)&12(日) 産業まつり

◆ 文化 ◆

第17回 月夜の幻燈会

宮澤賢治作 **猫の事務所**

【日時】10月14日(土) 18:30~19:10

天候や地面の状態によっては15日(日)同時刻に延期。  
15日も雨天の場合は同日19:15~19:55に小川公民館ホール(小川町1-1012)で開催。

【場所】[小平中央公園 雑木林\(市民総合体育館東側\)](#)

【参加費】無料、投げ銭歓迎、賛同人募集!

【主催】どんぐりの会 <http://dongurinokai.net/>

【協力】[NPO 法人こだいら自由あそびの会](#)、[ユーエンジニアリング\(株\)](#)、機材協力：[国分寺エクスペリエンス](#)

【問合せ】オガワ ☎090-2439-7976

E-mail: [josuidonguri@gmail.com](mailto:josuidonguri@gmail.com)

講演会 **図書館ってどんなところ?**

**~市民のための図書館とは~**

赤ちゃんからお年寄りまで、私たちの生活を豊かにする図書館。その本来の役割を再確認しながら、これからのあり方を探ります。

【日時】10月14日(土) 13:30~15:30

【場所】[小平市中央図書館](#) 3階視聴覚室

【定員】80名(先着順) \*未就学児はご遠慮ください

【参加費】無料

【主催】[小平市子ども文庫連絡協議会](#)、小平市教育委員会

【申込・問合せ】小平市中央図書館 ☎042-345-1246

**サロンミニコンサート**

《1725年製のストラディバリウスのバイオリン》

バイオリン：黒澤誠登(東京フィルバイオリン奏者)

【日時】参加費の記載のないものは無料です。

10月19日(木) 13:30~[永田珈琲](#) (珈琲付1,000円)

25日(水) 11:20~[小川町2丁目児童館](#)

28日(土) 10:30~[上水南公民館](#)

11月1日(水) 14:30~[津田公民館](#) (500円)

15日(水) 13:30~[永田珈琲](#) (珈琲付1,000円)

19日(日) 11:00~小川町2丁目児童館

【問合せ】バイオリンの音を楽しむ会(黒澤)

☎&Fax 042-341-3457

**学校・地域でリトミックベースの音楽遊びを**

つながりあそび、打楽器・身体のリズム遊び、即席トーンチャイム演奏などを行います。

【日時】10月22日(日) 9:40~12:00

【場所】[小平市大沼公民館](#)ホール

【参加費】1,000円

【対象】児童教育者、地域活動者

【申込・問合せ】いわいさこ ☎042-345-9145

**憲法カフェ@なかまちテラス**

大切な憲法の語り合いの場、どなたでもご参加下さい。

【日時】いずれも土曜日 13:30~16:00

10月28日、11月25日

【場所】[なかまちテラス](#)地下学習室1

【参加費】コーヒーブレイク 100円

【問合せ】坂口 ☎042-325-2339

E-mail: [yoko\\_sak@qa2.so-net.ne.jp](mailto:yoko_sak@qa2.so-net.ne.jp)



**第8回「ひびき」小さな朗読会**

〈プログラム〉太宰治作『葉桜と魔笛』、新美南吉作『うた時計』、藤澤周平作『飛鳥山』、角田光代作『かぼちゃのなかの金色の時間』

【日時】10月29日(日) 14:00~

【場所】[小平元気村おがわ東 あすびあ会議室](#)

【参加費】無料

【主催】小平朗読教室「ひびき」

【問合せ】柳田 ☎042-345-6588、滝来 ☎042-392-8894

**英語&日本語ガイドと玉川上水散策**

緑の回廊、史跡・玉川上水の歴史や自然について、英語と日本語による市民ガイドを聞きながら歩いてみましょう。

【日時】10月29日(日) 13:00~15:30

当日参加歓迎! \*悪天候中止

【集合場所】[小平市民総合体育館](#)入口

散策ルートは、体育館入口→上水沿いグリーンロード→[津田公民館](#) (1km弱、1時間半程度)

【参加費】100円(ミニ押し寿司体験あり)

【主催】[玉川上水ストーリーテラーズ](#)

【申込・問合せ】宮西 ☎090-8663-2697

E-mail: [2015tjst@gmail.com](mailto:2015tjst@gmail.com)

小平市公民館運営審議会自主研修会

**『住民の学習と公民館』**

-「九条俳句訴訟」が意味するもの-

講師：安藤聡彦さん(埼玉大学教授)

俳句サークルで選ばれた作品が公民館だよりに掲載されなかった問題が数年前にさいたま市でありました。

この時に公民館運営審議会委員だった方を講師に迎えて、「サークル活動とは」「公民館だよりにとは」「公民館を利用することの意味」などをお話いただきます。

これは自主研修会を一般公開するものです。

【日時】10月31日(火) 14:00~16:00

【場所】[小平市中央公民館](#)講座室2

【定員】60名(先着順)

【参加費】無料

【主催・問合せ】小平市中央公民館 ☎042-341-0861

## うたごえ in 元気村

うたごえを通して、住民同士のふれあいが広がり、この地域に住んでよかったと思えるようになればいいなと願っています。アコーディオン伴奏付き。

- 【日時】◎毎月第三火曜日 13:30～16:00  
10月はお休み、11月21日  
◎毎月最終月曜日 18:30～21:00  
10月30日、11月27日  
【場所】小平元気村おがわ東第2会議室（予定）  
【参加費】昼 300 円、夜 500 円  
【問合せ】村瀬 ☎090-4947-5393

小平市市民学習奨励学級

### 場所の記憶—湧水と井戸をめぐる

講師：芳賀 啓（ひらく）さん（東京経済大学コミュニケーション学部客員教授）

東京の古地図や地誌の研究者として知られ、NHK『美の壺』やテレビ朝日『タモリ倶楽部』等に出演している講師にお話をいただきます。

- 【日時】11月18日（土）午前10時～12時  
【場所】小平市中央公民館 学習室4  
【定員】30人（先着順） 【参加費】無料  
【申込み】10月20日（金）～11月15日（水）まで  
【主催】小平市教育委員会  
【企画・運営】小平井戸の会  
【申込・問合せ】金子 ☎080(6689)3097  
E-mail: [idonokai@gmail.com](mailto:idonokai@gmail.com)

### 学生たちの福島被災地訪問 ～被災地に想いを寄せて～

「被災地について知りたい」という思いから、白梅学園大学を中心とした学生たちが実行委員会を結成し、今年2月に福島・飯舘村や仮設住宅を訪ねました。学生たちの報告の他、浪江まち物語つたえ隊のアニメ上映と紙芝居、被災された方のお話なども伺います。

- 【日時】11月26日（日）13:30～15:30  
【場所】小平市福祉会館 和室ホール  
【参加費】無料  
【主催】福島復興支援実行委員会  
【問合せ】小平市市民協働・男女参画推進課  
☎042-346-9809

## ◆ 子ども ◆

### こだはぐカフェ@鈴木公民館

- 【日時】10月17日（火）10:30～14:30  
【場所】小平市鈴木公民館 学習室2  
【参加費】100円（フリードリンク&お菓子付き）  
こだはぐ料理チームによる手作りランチもあります（ランチ代別途）。  
◆11:00～12:00 保健師さんとお話し会「赤ちゃん返りについてみんなで考えよう」、無料  
【主催】小平はぐくみプロジェクト

【問合せ】E-mail: [contact@kodahug.com](mailto:contact@kodahug.com)

<http://kodahug.com/>

\*この事業は、[歳末たすけあい地域福祉活動募金](#)による助成を受けています。

## きらら

（時間の記載のないところは10:00～12:00）

- ◎子育て広場（全て申込み不要、無料）  
10月19日（木）10:00～11:45 ベビー三小  
23日（月）だっこ（中野産婦人科医院）  
24日（火）はなこ（鈴木公民館）  
27日（金）ベビー中央（中央公民館）  
11月7日（火）11:00～12:30 白梅  
9日（木）だっこ（中野産婦人科医院）  
◎絵本と育ばな ちょこっとわらべうた  
【日時】11月2日（木）10:30～12:00 時間内  
出入り自由、中野産婦人科医院、無料  
以上の【申込・問合せ】NPO法人子育てサポートきらら  
☎042-345-8262 E-mail: [kirara\\_0305kodaira@yahoo.co.jp](mailto:kirara_0305kodaira@yahoo.co.jp)

## オープンカフェふたば

テーマ「子どもの自立とソーシャルモデル  
～カッコイイ大人の背中を見せる～」

児童養護施設の子どもたちに“社会体験”を通じて働くイメージや意欲を持ってもらいたいという思いから、施設職員のかたわら、自ら団体を立ち上げ積極的に活動を展開している [SOCIAL FIRST STEP](#) 代表の須藤さんをゲストにお招きし、子ども達の自立と大人たちができることを一緒に考えます。

- 【日時】10月21日（土）14:00～16:00  
【場所】二葉むさしが丘学園  
【定員】先着20名 【参加費】無料  
【主催】二葉むさしが丘学園  
【申込・問合せ】☎042-344-9911  
E-mail: [m.takemura@futaba-yuka.or.jp](mailto:m.takemura@futaba-yuka.or.jp)

## 小平こども劇場

### ◆絵本であそぼうシリーズ

- ・「秋・絵本からあそぼう 読み聞かせ学習会」  
市内にある「はらっぱ文庫」を主宰する内田清子さんのお話。親子で絵本を読む時間を楽しみましょう！  
【日時】10月26日（木）10:00～11:30  
【場所】小平市中央公民館ホール  
【対象】0～6歳児とその保護者（要申込）  
【参加費】親子で500円（1名追加500円）  
・「わくわく絵本探検隊！③」  
[アフタフ・パーバン](#)による乳幼児向け表現あそび体験  
【日時】11月5日（日）10:00～12:00  
【場所】小平元気村おがわ東多目的ホール  
【対象・定員】0～3歳（未就園児）とその保護者15組（要申込）\*幼児（就園児）の兄弟も一緒に参加可能です！  
【参加費】親子で500円（1名追加500円）



◆「落ち葉であそんじゃおう」 大人も子どもも一緒に落ち葉にまみれてたくさん遊んじゃおう！

【日時】11月5日(日) 10:30~14:30 (受付10:15)

【集合場所】小平市民総合体育館玄関前(中央公園内)

【参加費】1人100円(汁もの材料代)要申込。

\*持ち物は申込時にお知らせします。

◆「はしるねずみを作ろう」

劇団ブークの方を講師にお招きして、足がトコトコ走るお人形を作ります。

【日時】10月28日(土) 14:00~

【場所】小平市中央公民館和室

【対象・定員】幼児・小学校低学年の親子20組(要申込)

【材料費】ひとつ200円

\*11月19日(日)には劇団ブーク公演『ハリネズミと金貨』の舞台鑑賞を予定しています。(参加費は別途)以上の【申込・問合せ】NPO法人小平子ども劇場

☎&FAX 042-347-7211

Email: [kodaira.kodomo.2016@soleil.ocn.ne.jp](mailto:kodaira.kodomo.2016@soleil.ocn.ne.jp)

[http://www.ab.auone-net.jp/~geki\\_jyo/index.html](http://www.ab.auone-net.jp/~geki_jyo/index.html)

### 自由遊びの会

## 芸術とスポーツの秋だよ！！

木の実や石にアクリル絵の具やポスカでペイントしてアートで遊ぼう。ハイジブランコやハンモック、ベアゴマなどの定番の遊びもあります。

【日時】10月28日(土) 10:00~17:00

【場所】小平市中央公園 体育館の東の林

【参加費】無料(カンパー100円)

【持ち物】水筒とか本人が必要なもの。汚れてもいい服で！

【主催】NPO法人こだいら自由遊びの会

<http://plaza.rakuten.co.jp/kodairaplaypark/>

【当日の連絡先】足立 ☎090-1771-7431、

福本 ☎070-6616-9959

### 白梅学園大学・白梅学園短期大学公開講座

#### ◆第11回白梅子ども学講座

子ども学におけるメディア論-子どもの発達と環境の視点から

【日時】10月28日(土) 14:30~17:00「乳幼児の育ちに必要なこと~スマホ社会の落とし穴:その2~」

11月11日(土) 13:00~16:00「児童・生徒・保護者への啓発授業~問題を共有し、取り組みの意欲を高めるには~」

【会場】白梅学園大学

【受講料】1回2,000円 【定員】100名

#### ◆発達臨床心理セミナー2017

被害体験からの主体の回復:幼児期から思春期の子どもへの支援のあり方

【日時】10月29日(日) 13:00~16:30

【会場】新宿NSビル NS会議室3-J

【受講料】2,000円 【定員】90名

#### ◆2017年度支援者のための研修会

豊かなアセスメントを通して子どもへの支援を探る

【日時】11月9日(木) 18:30~20:30「子どもの自己理解につながるアセスメント~学童期中期以降を中心に~」  
12月12日(火) 18:30~20:30  
「現場の支援者に学ぶシンポジウム」

【会場】白梅学園大学

【受講料】1回1,000円 【定員】120名

※いずれも定員になり次第受付を終了します。

【主催・申込・問合せ】白梅学園大学・白梅学園短期大学 地域交流研究センター(企画調整室)

☎042-313-5990 E-mail: [kouza@shiraume.ac.jp](mailto:kouza@shiraume.ac.jp)

<http://daigaku.shiraume.ac.jp/>

## はじめてのグリーフサポート

大切な人の死別・離別を体験した子どもをサポートする体制を小平市につくるため誕生した「グリーフサポートこだいら(グリコ)」の連続講座。初めて知る方に向けた基本的な内容で、専門家5人のお話をうかがいます。終了後、自由参加の交流会あり。

【日時】いずれも土曜日 14:00~16:00

11月25日、12月2日・16日、  
2018年1月27日、2月3日

\*1回だけの参加もOKです。事前申込は不要ですが、お子様連れの場合は参加日の3日前までに連絡。

【場所】ルネサスエレクトロニクス(株)武蔵事業所本館  
1階大会議室(小平市上水本町5-20-1)

【参加費】各回500円

【後援】小平市、小平市教育委員会、小平市社会福祉協議会

【主催・問合せ】[グリーフサポートこだいら](http://www.grief-support.com)

E-mail: [m0r1.ykk@gmail.com](mailto:m0r1.ykk@gmail.com) (森)

## ◆ 福 祉 ◆

### ハートピアすまいらいふ&まいわく事業

~若者が社会参加するために必要なABCを学ぶ支援事業~

#### ◎認知行動療法実践(中級)講座10回シリーズ

第5回「アンガーマネジメント・プログラム(その2)」

講師:稲森晃一氏(国立精神神経医療研究センター心理療法師)

【日時】10月18日(水) 10:00~12:00

【場所】元気村あすびあ会議室

#### ◎「7つの習慣・第8の習慣」学習会10回シリーズ

第6回「第8の習慣 ボイスを発見する」~自分のボイス(内面の声)を発見し、秘められた天性を解放つ生き方について学んでみませんか。

【日時】11月1日(水) 10:00~12:00

【場所】元気村あすびあ会議室

上記2件とも【定員】10名【参加費】無料

【後援】小平市社会福祉協議会

【主催・申込・問合せ】[NPO小平ハートピア](http://www.hartpia.com) 永瀬

☎&Fax 042-401-8833

E-mail: [heartpia@wish.ocn.ne.jp](mailto:heartpia@wish.ocn.ne.jp)

\*この事業は[真如苑助成事業](http://www.shinryu.com)です。



## 喫茶〈サタデーひだまり〉

障がいのある方、そうでない方、家族の方、子どもさん、高齢者など、地域の方々がどなたでも楽しく集える居場所です。〈メニュー〉コーヒー、紅茶、ジュースなど、クッキー付きで1杯各100円。

【日時】原則毎月第3土曜日、いずれも13:00～17:00  
10月21日、11月18日

【場所】[小平元気村おがわ東](#) 2階第2会議室（予定）

【主催】[精神保健福祉ボランティアの会「ひだまり」](#)

【問合せ】八木 ☎090-9962-9806

## 原発事故から6年半、 福島は今、そして避難者は

〈内容〉◎山田真さん（八王子中央診療所、小児科医）  
「なぜわたしが“自主避難者”に関わるのか」

◎浜野徹二さん（元浜野クリニック、精神科医）「相馬に通って1年半の雑感」

【日時】10月22日（日）13:30～

【場所】小金井市萌え木ホール（JR武蔵小金井駅南口徒歩7分、[小金井市商工会館](#) 3階）

【参加費】300円（資料代）

【主催・問合せ】精神障がい者の自立を考える会

☎&Fax 042-348-1127（市民自治こだいら内）

## 講演会 学ぼう！日本手話

～手話を言語と言うのなら～2～

講師：赤堀仁美さん（NHK 手話ニュースキャスター）

【日時】10月31日（火）19:00～20:45

【場所】[小平市中央公民館](#) 講座室2

【参加費】無料

【主催】[小平手話サークル](#)

【問合せ】事務局 古川 ☎042-345-1708

## ◆ シニア ◆

### はじめてのパソコンサークル

小平IT推進市民グループのメンバーが、ワード、エクセル、デジカメなどの疑問にお答えします。インターネットに接続できます。ノートパソコン、マウスと電源コード（ACアダプター）をお持ち下さい。

【日時】いずれも火曜日、予約は必要ありません。

10月17日 9:30～11:45 [中央公民館](#) 講座室2

24日 9:30～11:45 [元気村あすびあ](#) 会議室

11月7日 9:30～11:45 [中央公民館](#) 講座室2

14日 13:30～15:45 [元気村あすびあ](#) 会議室

21日 9:30～11:45 [中央公民館](#) 学習室4

28日 9:30～11:45 [元気村あすびあ](#) 会議室

【参加費】1回200円

【主催・問合せ】小平IT推進市民グループ

<http://kodaira-it.jp/hazimete/>

## 熟年いきいき会

伴侶を亡くした人が語り合う会

10月のテーマ～いざという時の心の準備～

【日時】10月18日（水）13:30～16:00

【場所】小平市中央公民館講座室1

【参加費】お茶代200円（会員100円）

★伴侶のある方の参加はできません

コミュニティカフェ「おしゃべりサロン」

【日時】11月7日（火）13:30～16:00

【場所】小平市福祉会館第1集会室

【参加費】資料・お茶代200円（会員100円）

以上2件とも予約不要、自由参加

【主催・問合せ】熟年いきいき会 太田

☎&Fax 042-341-8604

## ◆ まちづくり ◆

小平学・まちづくり第1回シンポジウム

### 先進事例に学ぶ生活支援と住民の力

高齢者の日常生活を支援するサービスをどう作り、暮らしをどう支えるか—先進的な自治体での取り組みを学び、小平市の地域づくりを考えます。

【日時】10月14日（土）13:30～16:30

【場所】[白梅学園大学](#) J26 講義室

【参加費】資料代200円

【主催】白梅学園大学 [小平学・まちづくり研究所](#)

小平西地区まちづくり市民ネットワーク

【申込・問合せ】白梅学園大学企画調整室

Fax 042-346-5652

E-mail: [kodairagaku@shiraume.ac.jp](mailto:kodairagaku@shiraume.ac.jp)

## 職業大フォーラム 2017

テーマは「地域貢献」

「職業能力開発」に関する職業大や嘉悦大の学生達による研究発表の他、「ほっとスペースさつき」や「みんなでつくる音楽祭 in 小平」など、地域で様々な社会貢献活動を実践している方々からお話していただきます。

【日時】10月21日（土）9:45～12:15

【場所】職業能力開発総合大学校3号館3108教室

【参加費】無料、事前受付は不要

【問合せ】職業大フォーラム事務局 ☎042-348-5075

E-mail: [fukyu@uitec.ac.jp](mailto:fukyu@uitec.ac.jp)

## ◆ 募 集 ◆

### グリーンロード花街道部会 ボランティア募集

▼活動内容：狭山・境緑道沿いの新小金井東花壇と、小平元気村おがわ東の三角花壇の植栽と手入れ

▼活動日：毎月第1・3木曜、第2・4土曜日

いずれも9:30～11:30 どちらか一方でも可。

【問合せ】[グリーンロード推進協議会](#)事務局（産業振興課内）☎042-346-9581 または戸田☎042-342-7167

# 特集 「空き家」 その深く静かに進行する地域課題に光を当てる



連 143 号(2015 年 12 月)で学園西町地域連絡会のことを特集して以来気になっていた「空き家問題」。今年 3 月の市議会でも 4 人の議員がこの問題を取り上げていたことから、『[小平市空き家等実態調査報告書](#)』を元に小平市の現状を調べると共に、他市の空き家活用の事例を調べてみました。

## ◆実態調査から見えてきた小平市の現状

「[空き家等対策の推進に関する特別措置法\(特措法\)](#)」の全面施行に伴い、小平市では今後の総合的かつ計画的な対策を行うための基礎資料とすべく、昨年 6 月から 12 月にかけて上記の実態調査を行いました。まず、目視による[現地実態調査](#)の結果、314 件が空き家(戸建て 270、店舗兼住宅 19、他)と位置づけられ、そのうちの 60%が昭和 55 年以前(旧耐震基準)に建てられ、さらには 36%が築年数 40~50 年ということがわかりました。地域別では、人口が多く面積も広い小川町と花小金井に多く存在しています。

## ◆所有者の意向調査から見えてきたこと

次に、これらの所有者に対して「[所有者等意向調査](#)」のアンケートを行った結果、次のようなことがわかりました。

- ・所有者の 73%が 60 代以上
- ・使わなくなって 5 年未満が 5 割、5~10 年が 3 割
- ・使用していない理由や維持管理できない理由の中に「所有者の施設入居・長期入院・死亡、遺産分割中」など高齢化と密接に関連するものが多い。

## ◆利活用の意向あるも、ネックは費用・税金

空き家の利活用について尋ねると、「条件次第では利活用したい」「そのつもりはない」がほぼ半々。その条件とは「修繕や建て替え費用の目処が立てば」「充分な利益が確保できれば」「よい条件の借り手がいれば」というものであり、行政に望む支援も「費用の助成、借り手の紹介、専門家の紹介」。それと同時に「その他」の回答からは、どうしてよいかわからない方がいることもわかりました。「利活用する上で不安に思うこと」への自由記述欄からも、修繕費用や税金問題がネックとなっていることが浮かび上がっています。この調査

では、残念ながら、行政や市民活動団体に貸す意向はほとんど無いこともわかりましたが、地域の居場所として活用されている事例が市内ですでに何件もあります。顔の見える安心できる人間関係があれば、その点は可能性が出てくるのではないのでしょうか。

## ◆他市の活用事例

世田谷区では、[一般財団法人世田谷トラストまちづくり](#)が空き家活用の実績を多く持っていますが、最近では、[NPO 法人ハートウォーミング・ハウス](#)が調整役となって“高齢者と学生の異世代ホームシェア”が行われていて、双方に癒やしと安心のある暮らしを提供しています。文京区では、[NPO 法人街 ing 本郷](#)(まっちゃんぐほんごう)が、“[本郷書生生活](#)”と題して、学生が大学の近くで街の活動に参加しながら暮らす仲立ちをしています。かつて「書生」の街だった本郷の特徴をうまく捉えた事業です。多摩ニュータウンでも、多摩大学が“[地域に住まい、地域に学ぶ](#)”と題して、UR 都市機構と多摩市との連携でシェアハウス型学生寮を設けています。

豊島区では、区と NPO(居住支援団体)、不動産業者などが連携し、民間賃貸住宅の空き物件を活用した「[シングルママのための居住支援事業](#)」を行っています。これは単なる住宅の提供だけでなく、入居者に必要な保育・食事・学習の他、母親の自立支援まで含めた生活拠点づくりになっています。

一方、青梅市や奥多摩町では空き家の有効活用と地域活性化のために「空き家バンク」を始めていて、市と住宅関連の民間事業者が協議会を構成したり、町指定の専任媒介者が間に入ってマッチングを行っています。

## ◆「総合的かつ計画的な対策」の具体化を

小平市では、今年 1 月に「[空き家等の適正な管理に関する条例](#)」を制定し、また 7 月には不動産や建築事務所、司法書士、行政書士、銀行などの専門家集団と協定を結び、空き家等の所有者が専門的なアドバイスを受けられる体制を整えました。東京都でも[ワンストップ相談窓口](#)を設けています。けれども、いずれの情報も当事者の手元に届かなければ意味がありません。前述の調査で「利活用を考えたい」方々の思いが萎えないうちに、また「どうしてよいかわからない」方々に希望を見出してもらうためにも、早い時期に具体的な次の行動を起こすことが必要ではないのでしょうか。誰の所有かわからない土地が増えると地価が下がり、市にとってはマイナスです。家への愛着はなかなか断ちがたく、簡単にはいかないとわかった「空き家問題」ですが、かといって、確実に進行するこの問題、手を拱いては 5 年 10 年はあっという間に過ぎてしまいます。前述の活用事例でもわかるように、市民の中には活用のアイデアがたくさんあります。「負資産」にならないうちに「総合的かつ計画的な対策」を形あるものにするために、制度や仕組みの整備・構築と並行して、NPO や市民活動団体も巻き込みながら柔軟な運用も模索しつつ、次のステップへ進むことを期待したいと思います。(田原)

参考資料：『[小平市空き家等実態調査報告書](#)』(平成 28 年 12 月、地域安全課発行)

◆調査対象：平成 24 年度に行った調査で確認した 543 件と、その後地域住民から相談が寄せられた 239 件の合計 782 件 ◆調査方法：表札の有無、郵便受けの状態、門扉の施錠、家屋の傾き・破損具合、雑草やゴミの有無などを目視で行う「[現地実態調査](#)」のあと、地番や所有者を特定し「[所有者等意向調査](#)」アンケートを送付。



# あすぴあだより

## 小平市民活動支援センター

10月



**会議はもちろん!** 2回連続  
**暮らしにも役立つファシリテーション講座**  
**～ファシリテーションってなんだろう?～**  
 講師: 三田地真実さん (星槎大学大学院教授、日本ファシリテーション協会会員)  
 出席者が「発言できた」「参加できた」「わかった」と実感できる会議の進め方を10時間で学びます。これは暮らしの中でも役立ちます。  
 【日 時】 いずれも 10:00～16:00 \*昼食持参  
 1日目: 11月18日(土) 2日目: 12月3日(日)  
 【場 所】 元気村第一会議室  
 【定 員】 30名 (先着順、要申込) 申込は 10/20～  
 【参加費】 無料  
 【保 育】 6名 (1歳から就学前、先着順、要申込、11/10㍻切)

■◇■ **NPOフェスタ延期** ◇■  
 12月24日(日) 10:00～  
 準備は前日23日(土)です。  
 最終全体会は12月を予定。



毎月25日頃配信します。  
[あすぴあホームページ](#)から  
 ご登録ください。

フェスタが延期になって、一時は脱力感でいっぱいになりました。が、すぐにわたしたちは動き出しました。他市のセンターからも応援メールが届いています。とてもうれしいです。

★**新しい本が入りました**★

『**非営利団体の資金調達ハンドブック**』

寄付や会費、イベント収益増の具体的な方法が満載!

『**実例でよくわかる 人が集まるチラシの作り方**』

9月の広報講座で好評だった講師・坂田静香さんの本! **【問合せ先】**

**小平市民活動支援センターあすぴあ**  
 ☎ 042-348-2104、FAX 042-348-2115  
 〒187-0031 小平市小川東町4-2-1  
 9:00～21:00 (月・祝および奇数月第2日曜休館)  
 E-mail: [info@kodaira-shiminkatsudo-ctr.jp](mailto:info@kodaira-shiminkatsudo-ctr.jp)  
 URL: <http://kodaira-shiminkatsudo-ctr.jp>



**あすぴあの部会は見学できます**

イベント部会: 10月24日(火) 10時～  
 広報部会: 11月8日(水) 11時～  
 場所はいずれもあすぴあ交流スペース

2010.4.1 からNPO法人小平市民活動ネットワークが指定管理者として小平市民活動支援センターの管理運営をしています。

### 助成金情報

詳細についてはそれぞれのホームページでご確認下さい。

**平成30年度 キリン・地域のちから応援事業公募助成**

【対象事業】子ども・子育て世代、シルバー世代、障がいや困り事のある人・支える人などの福祉向上に関わるもの、地域やコミュニティの活性化に関わるものなど、地域やコミュニティを元気にするさまざまなボランティア活動。原則単年度助成。

【対象団体】4名以上のメンバーが活動する団体・グループ。法人格の有無および活動年数は問いません。連絡責任者は満20歳以上のこと。

【対象期間】2018年4月1日～2019年3月末日  
 【助成金額】1団体上限30万円、総額4,800万円

【㍻切】10月31日(火) 消印有効  
 【問合せ】公益財団法人キリン福祉財団  
 ☎03-6837-7013 Fax 03-5343-1093  
 E-mail: [fukushizaidan@kirin.co.jp](mailto:fukushizaidan@kirin.co.jp)

**2018年 JT NPO助成 (通常助成)**

【助成分野】地域社会を支えている人々や次世代の社会を担う人材を対象とし、地域と一体となって「地域コミュニティの再生と活性化」に取り組む事業。

【対象団体】2017年8月末時点で法人格を有して1年以上の活動実績を有する、など。

【対象期間】2018年4月1日～2019年3月末日  
 【助成金額】年額1件上限150万円、45件程度

【㍻切】11月10日(金) 必着

【問合せ】日本たばこ産業株式会社 CSR 推進部社会貢献室 ☎03-5572-4290 Fax03-5572-1443  
<http://www.jti.co.jp/csr/contribution/social/npo/entry/index.html>

**コープみらい 暮らしと地域づくり助成**

【対象団体】くらしや文化、社会発展、地域の活性化をめざす市民団体

【対象分野】食・食育/消費者の権利/福祉、健康/子ども・子育て、次世代支援/教育、文化、スポーツ/環境保全/地域社会参加、行政との連携、NPO・NGOとの連携/人権、平和、国際協力・交流/防犯・防災、災害支援など。

【対象期間】2018年3月21日～2019年2月末  
 【助成金額】1件上限20万円、活動・事業計画予算額の半分

【㍻切】11月10日(金) 消印有効  
 【問合せ】生活協同組合コープみらい東京都本部 参加とネットワーク推進部「社会貢献活動表彰・助成金」事務局 ☎03-3382-5665 Fax 03-5385-6035  
 E-mail: [tokyo\\_kouhou@coopnet.or.jp](mailto:tokyo_kouhou@coopnet.or.jp)  
<http://www.coopmirai-zaidan.or.jp/>

10/14	土	・月夜の幻燈会『猫の事務所』 ・講演会 図書館ってどんなところ？ ・先進事例に学ぶ生活支援と住民の力
15	日	・小平市民まつり
16	月	
17	火	・こだはぐカフェ@鈴木公民館 ・はじめてのパソコンサークル
18	水	・伴侶を亡くした人が語り合う会 ・認知行動療法実践（中級）講座
19	木	・サロンミニコンサート ・きらら子育て広場 ベビー三小
20	金	
21	土	・オープンカフェふたば ・喫茶〈サタデーひだまり〉 ・職業大フォーラム2017
22	日	・学校・地域でリトミックベースの音楽遊びを ・原発事故から6年半、福島の今、そして避難者は
23	月	・きらら子育て広場 だっこ
24	火	・きらら子育て広場 はなこ ・はじめてのパソコンサークル
25	水	・サロンミニコンサート
26	木	・秋・絵本からあそぼう 読み聞かせ学習会
27	金	・きらら子育て広場 ベビー中央
28	土	・サロンミニコンサート ・憲法カフェ@なかまちテラス ・小平こども劇場「はしるねずみを作ろう」 ・白梅子ども学講座 ・自由遊びの会 芸術とスポーツの秋だよ！
29	日	・「ひびき」小さな朗読会 ・英語&日本語ガイドと玉川上水散策 ・白梅発達臨床心理セミナー2017
30	月	・うたごえ in 元気村（夜）
31	火	・公民館運営審議会自主研修会『住民の学習と公民館』 ・講演会 学ぼう！日本手話
11/ 1	水	・サロンミニコンサート ・「7つの習慣・第8の習慣」学習会
2	木	・絵本と育ばな ちょこっとわらべうた
3	金	<b>連166号情報募集</b> 〆切 ・社協バザー ・中央公民館サークルフェア（～11/5）
4	土	
5	日	<b>みこしプロジェクト第4弾「遊び声がかきこえる街に」</b> ・わくわく絵本探検隊！③ ・小平こども劇場「落ち葉であそんじゃおう」
6	月	
7	火	・きらら子育て広場 白梅 ・はじめてのパソコンサークル ・コミュニティカフェ「おしゃべりサロン」
8	水	
9	木	・きらら子育て広場 だっこ ・白梅 支援者のための研修会
10	金	<b>連166号発行</b>
11	土	・白梅子ども学講座 ・産業まつり（～12）
12	日	

13	月	
14	火	・はじめてのパソコンサークル
15	水	・サロンミニコンサート
16	木	
17	金	
18	土	・場所の記憶-湧水と井戸をめぐる ・喫茶〈サタデーひだまり〉 ・あすびあ「会議にはもちろん！生活にも役立つファシリテーション講座」①
19	日	・サロンミニコンサート
20	月	
21	火	・うたごえ in 元気村（昼） ・はじめてのパソコンサークル
22	水	
23	木	
24	金	
25	土	・憲法カフェ@なかまちテラス ・はじめてのグリーンサポート
26	日	・学生たちの福島被災地訪問
27	月	・うたごえ in 元気村（夜）
28	火	・はじめてのパソコンサークル
29	水	
30	木	



各イベントの詳細は本文をご覧ください。

●中央公民館ギャラリーの催し物（予定）●

- 10/17（火）～22（日）シルバー人材センター学習教室作品展
- 10/24（火）～29（日）マチュール絵画展
- 11/ 3（金）～ 5（日）中央公民館サークルフェア
- 11/10（金）～12（日）小平市民文化祭 いけ花展
- 11/16（木）～19（日）小平市民文化祭 盆栽展
- 11/21（火）～26（日）小平市高齢クラブ連合会作品展示会  
〈初日は準備で、午後または翌日からの鑑賞となる場合があります。内容は変更になる場合もあります。〉

情報募集

- イベント情報、団体の活動紹介、会員募集など何でも。大きさは25字×15行くらい。原稿〆切は毎月3日。
  - 紙面の都合上、いただいた原稿の内容を割愛させていただくことがあります。掲載は原則無料ですが、掲載・不掲載の連絡はしませんのでご了承ください。
  - 活動取材してほしい方はご相談ください。
- 【掲載に関する問合せ】FAX 042-325-5784（田原）  
E-mail: [info@kodaira-shimnet.jp](mailto:info@kodaira-shimnet.jp) <http://kodaira-shimnet.jp/>

〈入会案内〉

- 正会員（団体/個人）：入会金1000円、年会費1,000円
- 賛助会員（団体/個人）：1口1000円/年（何口でも）
- 事務局：藤原 ☎090-4391-4910
- 発行責任者：NPO 法人小平市民活動ネットワーク 伊藤親子

★ふくしまキッズプロジェクトから報告★

9月に25名の福島の子どもたちを小平に招待する予定でしたが、大型台風18号の上陸予想のため、やむなく中止にしました。皆さまから頂戴したたくさんのご支援は来年5月3日～5日まで同様の内容で実施することで活かしたいと考えています。よろしくお願ひします。

〈パブリックコメント募集；10/12～11/10〉

家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行実施計画素案  
詳しくは小平市のホームページをご覧ください。